

# にかほ

編集・発行 / 秋田県仁賀保町役場

3/1

No. 1397  
毎月1日・15日発行



## 節分

今月の主な内容

特集「にかほ市」誕生へ .....	2~4
話題 3月31日「町の記念日」 ...	6~7
まちの話題 / にかほ雪祭りほか .....	8~9
平成16年度仁賀保町スポーツ賞 .....	10~11
齋藤雅人さんの笑顔に会いたい .....	12
暮らしの情報 .....	14~17

2月3日は節分。にかほ保育園では豆まきが行われ、空き箱などで作ったカラフルな面をつけた園児たちが集合しました。

2匹の鬼の登場に、泣き出し逃げまどう姿も見られましたが、勇気を出して「鬼は外、福は内」と豆を投げつけるとついに鬼は退散しました。



決意込め固く握手

(左から、寺田秋田県知事、巴仁賀保町長、佐々木金浦町長、横山象潟町長)

# 10月1日「にかほ市」誕生へ 合併協定書に調印



仁賀保町、金浦町、象潟町の合併協定調印式が、二月四日、象潟町で行われ、県知事の立会いのもと、三町長が合併協定書に調印しました。また、この日は三町それぞれで臨時議会を招集し、合併関連の五議案がそろって可決されました。これを受けて、二月八日には三町長が県庁を訪れ、県知事に合併申請書を提出しました。

# 合併

に関する

これまでの取り組み

## ●平成11年

6月 広域的まちづくり推進協議会を設置

## ●平成13年

8月 3町全世帯を対象にアンケート調査実施

## ●平成14年

3月20日 県から合併重点支援地域の指定を受ける

4月3日 仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議準備会を設置

6月 3町の各議会で法定合併協議会の設置案を可決

6月20日 仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会を設置

7月1日 第1回合併協議会／合併の方式（新設合併）、合併の目標年次（平成16年3月）を確認

9月26日 第3回合併協議会／新市の名称は公募することを確認

## ●平成15年

1月～2月 3町で住民説明会を開催

5月23日 第11回合併協議会／新市の名称（「にかほ市」）を確認

7月15日 第14回合併協議会／事務組織（分庁＋総合窓口センター方式）を確認

8月8日 第15回合併協議会／新市事務所の位置（現在の金浦町役場）、新市まちづくり計画（案）を確認

10月1日 象潟町が全有権者を対象に住民アンケートを実施

10月15日 象潟町長が合併協議会長あてに文書で離脱申し入れ

11月13日 第16回合併協議会／協議会の存続を確認

11月14日 象潟町臨時議会で、合併協議会離脱議案を可決

## ●平成16年

3月19日 第17回合併協議会／合併期日は改めて定めることを確認

8月31日 第18回合併協議会／象潟町からの再協議（3項目）の申し入れについて了承し、再協議することを確認

9月21日 象潟町が合併協議会復帰について、全有権者を対象に住民アンケートを実施

10月25日 象潟町より合併協議会への復帰申し入れ

12月20日 第20回合併協議会／再協議の結果、新市の名称（「にかほ市」）、新市事務所の位置（現在の象潟町役場）、新市まちづくり計画の一部変更（金浦地内への総合文化施設等建設）を確認

## ●平成17年

1月6日 第21回合併協議会／議会議員の任期（平成18年4月30日まで在任特例を適用）と定数（24人）、合併期日（平成17年10月1日）を確認

1月26日 第22回合併協議会／新市まちづくり計画（案）を確認

1月31日 新市「にかほ市」の建設計画を県が了承

2月4日 合併協定書調印式

3町の各議会で合併関連議案を可決

2月8日 県知事に合併申請書を提出

平成十四年六月、県内初の法定合併協議会として設置された「仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会」。同年七月の第一回協議会を皮切りに熱心な協議が重ねられ、五か月間にわたって協議が休止しましたが、今年一月の第二十二回協議会で三十九項目に及ぶ協議項目がすべて確認されました。

そして、一月三十一日には「新市まちづくり計画（案）」が県合併支援本部において了承され、二月四日、県内で十一番目となる合併協定調印式が行われました。

調印式では、合併協議会委員や



各町の議員ら約百人の出席者が見守るなか、三町長が協定書に調印し、特別立会人の寺田県知事が署名しました。

調印後、合併協議会長の巴徳雄町長が「皆さんには大変ご心配をおかけしましたが、おかげ様で調印することができました。十月一日のスタートに向けて、今後とも努力を続けます」とあいさつ。佐々木松美・金浦町長、横山忠長・象潟町長のあいさつに続き、寺田知事が「殊（こと）のほかうれしい。三本の矢が一つになって、本当に豊かで夢のあるまちになると思います」と祝辞を述べました。



# 合併関連5議案を可決



## 臨時議会

二月四日、「平成十七年第一回仁賀保町議会臨時会」を招集、合併関連議案が審議され、起立採決の結果、上程された五議案すべてが賛成多数で可決されました。議案の内容は次のとおりです。

### 議案第1号

#### 市町の廃置分合について

平成十七年十月一日から仁賀保町、金浦町及び象潟町を廃し、その区域をもって「にかほ市」を設置するものです。

### 議案第2号

#### 市町の廃置分合に伴う財産処 分について

仁賀保町、金浦町及び象潟町の所有する財産を、すべてにかほ市に帰属させるものです。

### 議案第3号

#### 市町の廃置分合に伴う議会の 議員の在任の特例について

仁賀保町、金浦町及び象潟町の議会の議員は、合併特例法の規定を適用し、平成十八年四月三十日まで、引き続きにかほ市の議会の議員として在任します。

### 議案第4号

#### 市町の廃置分合に伴う農業委 員会の委員の任期の特例につ いて

にかほ市に一つの農業委員会を置きます。仁賀保町、金浦町及び象潟町の農業委員会の選挙による委員は、合併特例法の規定を適用し、平成十八年九月三十日まで、引き続きにかほ市の農業委員会の委員として在任します。

### 議案第5号

#### 市町の廃置分合により設置す る市の議会の議員の定数につ いて

にかほ市の議会の議員の定数を、二十四人と定めるものです。

## 【参考】3町の現況

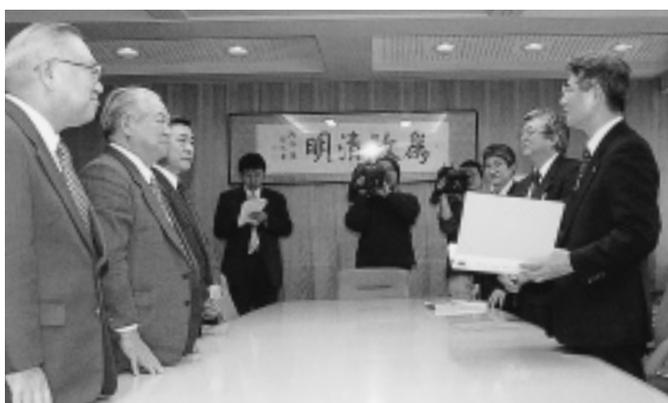
	仁賀保町	金浦町	象潟町	計
人口	11,861人	5,000人	12,924人	29,785人
面積	98.51km <sup>2</sup>	18.08km <sup>2</sup>	124.02km <sup>2</sup>	240.61km <sup>2</sup>
議会の議員定数	18人	14人	16人	48人
農業委員会の選挙による委員定数	15人	10人	12人	37人

人口は平成17年1月末現在。面積は平成13年国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」より

## 三町長が県知事に 合併申請書を提出

三町の議会がそろって合併関連議案を可決したのを受け、二月八日には三町長が県庁を訪問。合併協議会長の巴町長が「夢のある豊かで元気なまちをつくりますのでよろしく願います」と述べ、合併申請書を寺田県知事に提出しました。

今後は県議会の議決を経て、県知事から総務大臣への届け出が行われた後、早ければ四月中にも「にかほ市」誕生が正式に告示される見込みです。





## 2年後の「にかほ」で輝け！本県の女子サッカー

### 第9回ニカホカップを開催

ニカホカップ全県女子フットサル大会が1月30日、とんがり童夢パオで開催され、県内各地から8チームが出場しました。



「フットサル」とは5人制のミニサッカーのこと。目まぐるしい攻防が特徴で、この日も見応えのある試合が連続しました。秋田LFCチームが見事に大会を連覇、地元ニカホエンジェルスも健闘し第3位に入賞しました。

### 本県小学生チーム全国第3位に

日本代表「なでしこジャパン」の活躍が目される女子サッカーですが、県内でも国体に向けて、競技レベルの向上と競技人口の拡大を図っているところです。

2月に福島県で開催された12歳以下の8人制全国大会「第1回」ヴィレッジなでしこカップ」では、秋田LFCジュニアユースが見事第3位となり、本県のレベルアップを証明しました。

### 進む強化、広がる底辺

監督の松本信行さん（秋田市）は、「優勝を目指していたし、上位と実力差はなかった。15歳以下の年代なら、本県は現段階でも全国レベルにあると思う」と強化の

成果に手応え十分な様子で、「学校の枠を越えたトレセン制度で、年間を通じて強化してきた。中学、高校に進んでも競技を続ける子どもたちが増えて、やっと社会人までつながった感がある」と底辺の広がりを語ってくれました。

2年後はもちろん、秋田国体以降の活躍も大いに期待されます。

## TOPIC 「スグッチぬり絵展」開催中

仁賀保駅で3月18日まで  
皆さんが描いた国体マスコット『スグッチ』のぬり絵展。懐かしい前回秋田国体の写真も展示中！

国体に関することは...  
社会教育課国体推進係  
(町公民館内) ☎373121

こんにちは  
お元気ですか

町長 巴 徳雄

「弥生三月」の声を聞くと春が来たという感じになる。

お元気でお過ごしでしょうか。

さて、町民のみなさんに大変ご心配をおかけした町村合併もお蔭様で去る二月四日、県知事始め、ご来賓のみなさん、そして合併協議会委員を始め三町の関係者約百名のみなさんご出席のもとに合併協定調印式を行うことができました。

又、同じ日に開かれた三町の臨時議会において、「仁賀保町、金浦町、象潟町を廃し、その区域をもつて、平成十七年十月一日から『にかほ市』を設置することについて」の合併関連議案が可決された。

詳しくは合併協議会発行の「かけはし」でお知らせした通りであるが、三町の議会を始め、住民のみなさんの合併への熱き思いと、深いご理解ご協力の賜であり、喜びに堪えません。

二月八日には、県庁で知事に合併申請書を提出してまいりました

が、これから県議会の議決を経て総務大臣に届け出が行われ、早ければ四月中には、「にかほ市」誕生が正式に告示されることになる。新しい世紀は、市町村が中心となる時代であり、地域の実情に沿った個性あふれる行政の自主的な展開が重要である。

「夢あるまち」「豊かなまち」「元気なまち」を基本理念として六つの基本方針のもとに重要施策を盛りこんだ「にかほ市まちづくり計画」も決定した。

これからは十月一日のスタートに向けて、いろいろな手続きや準備作業に取り組んでまいります。が、今後とも一層のご理解とご協力をいただき、平成の大合併といわれる大事業にみんなが努力してまいりたいと思っています。

お元気で



# 町制施行50周年を迎えます

## の記念日」です

平沢町、院内村、小出村が合併し、仁賀保町が誕生したのは昭和30年のこと。「町の記念日」である3月31日は、わが町の満50歳の「誕生日」であると同時に、合併後の「金婚」を迎えることにもなります。

今回は、町とともに節目の年を迎えた町内の二組の方々に半世紀を振り返っていただきました。

### 町とともに 金婚式

## 日々のことで精一杯 必死に生きた昭和30年代

高橋善一さん・政子さんご夫妻（両前寺）

昭和三十年九月発行の「広報にかほ」。初めて設けられた「ご結婚おめでとう」欄には十一組の力ツプルの名前が掲載されています。そのうちの二組、高橋さんご夫妻は今年金婚を迎えます。

善一さん 昭和三十年代は難儀なげした記憶ばかり。食べ物も十分ではなかったし、働き口はあっても金に  
ならない時代だった。

会社勤め始め、農業と兼業してからは特に忙しくなった。目の前のことに必死で、大きな目標のない暮らしをしていたと思う。

両前寺山での田仕事は本当に大変だった。山には一町歩に百枚もの田があつて、寝る間もなく仕事したものだ。

政子さん 「両前寺には嫁にやるな」と言われていた時代だった。田んぼで立ったままご飯を食べたくらい、それは忙しかった。

### 多忙な中での楽しみ

善一さん 家にはテレビもなく、あ

るのはラジオだけ。早寝早起きの毎日だった。楽しみは何と云っても気の合う者同士で飲んで騒ぐこと。蔵から持ち出した米を売って飲みに行ったこともあった。

政子さん 女性のおしゃれはとにかく質素。間に合わせの着物、よそゆきは一着しかなかった。

善一さん 本荘に花見に行くのも地下足袋かたびを履いて、という時代だった。

### 半世紀を振り返って

政子さん 思い出深いのは、集落の婦人学級の立ち上げに関わったこと。確か昭和四十年代後半のこと。町内でも走りだったと思う。嫁に来たときから、踊りでも何でも皆でやりたくて意気投合したし、集落で盆踊りなども企画した。

今は若い人たちが他に楽しみが増えたので、何をやるにしても人集めが容易ではないようだ。

善一さん 今は「助け合いの心」とか「団結力」がだんだん薄くなっ

ていると思う。昔は農作業でも協力体制があつたし、それがなければやっていけなかった。

### 夫婦穏やかに楽しく

政子さん 結婚して五十年になるとは気づかなかった。二人とも運転できるので、今はドライブなどで四季の移り変わりを満喫するのが楽しみ。今まで忙しくて節目に何もなかったから、今回は是非どこかに旅行でもしてみたい。

善一さん 孫が幼い頃は本当に可愛くて成長ぶりが楽しかったものだが、それもあつたという間だった。今後夫婦穏やかに過ごしていけたらいい。

政子さん 「楽しむ」ことが第一。健康にも気をつけたいね。



# 私たちのまち「仁賀保町」は 3月31日は「町」



町制施行50周年を記念して、今年には「仁賀保町史普及版」を各家庭に配付するほか、8月には記念式典を行う予定です。仁賀保町議会も「仁賀保町議会誌」を刊行、3月に各家庭に配付されます。

町 とともに  
50歳

みんないつしよに  
力いっぱい遊んだ子ども頃

須田 徳夫のりおさん（寺田）



◆◆◆ 表紙を受けた赤ちゃん ◆◆◆  
おめでとう。皆さんおめでとう。おめでとう。おめでとう。これから笑顔に  
すくすくとお育て下さい。

昭和三十一年八月発行の広報には、「赤ちゃんコンクール」の表彰を受けた十一人のかわいい赤ちゃんの写真が掲載されています。仁賀保町と同じ昭和三十年三月に産声を上げた須田さん（円内）はそのうちの一人です。

## 卵で買ひ物？

生まれた頃の記憶はもろろありませんが、今まで特に大きな病気もせず暮らしてこられたのも、幼い頃から丈夫に育ててくれた両親のおかげだと感謝しています。

テレビや電話が集落に一台ずつ

たが、お金がなく、家の鶏舎から卵を持って行くと、卵一個で十円の買ひ物ができました。

収穫の秋、刈った稲は馬車で小屋まで運ぶのですが、その稲の上で揺られながら帰ってくるのが楽しみでした。子どもたちは農作業も遊びにしていたのです。

夏は白雪川で泳ぎ、冬は中野と寺田の間にある山で、自作の竹スキーで滑りました。車もないから遠出もできない、とにかく皆いっしょに力いっぱい遊ぶしかなかったのです。

集落内に建てられた「児童館」

くらいしかなかった幼少時代、ご飯を食べ終わると、急いでテレビのある家に集まったものです。集落内に店はありまし

は、県内でも先進的な施設だったそう、夏休みや冬休みの勉強会やお楽しみ会、正月の初午行事の練習などもここでやりました。町は「テイセキ」帝国石油の時代。とても活気があったのを憶えています。

## 道が地域と人をつなぐ

町で一番変わったのは、「道路」ではないでしょうか。例えば昔の田抓周辺、カーブしながら上つて下る道には、中学校の行き帰りにかなり苦労させられたものです。交通事情が良くなって、地域間の交流も随分と進んだことと思います。合併を控えています、金浦町や象潟町の方々は、今までどおりに仲良くしていけたらそれでいいのではないのでしょうか。

仁賀保町がここまで発展できたように、今回の合併も、きつと後々正解だったと思えるようになるものと信じています。

## 雪と仲よし、ゲレンデに歓声

にかほ雪祭り2005



雪原をスイスイと(スノーモービル試乗)

一月三十日、恒例の「にかほ雪祭り」が開催され、町内外から約四百人が訪れました。  
当日はこの冬一番の寒波襲来との予報もあり天候が心配されましたが、会場の巾山スキー場は時折日も差すまずまずの天候に恵まれ、親子連れなどが様々なアトラクションを楽しんでいました。  
このうち、チューブそりレースでは、加速度抜群のゴムチューブに乗って子どもたちがゲレンデを滑り降り、勢い余ってゴール地点を通り過ぎて雪まみれになる光景も見られました。  
吹雪となった午後、ジャイアントスラローム大会や大抽選会で盛り上がり、風車群に見守られたスキー場は、終日歓声に包まれていました。



◀体のしんから温まる「甘酒とおしるこ」。大好評でした



父ちゃん、もっと頑張って！  
(人間犬ぞりレース)



緊張のスタート直前  
(チューブそりレース)

積雪と雪質に恵まれ、まだまだ絶好調  
滑走できます！巾山スキー場

## 週末は発見の日！フェライト子ども科学館

実験教室「手づくりモーターをつくろう」



春休みも実験教室で決まり！

二月十二日、フェライト子ども科学館で町内外の小学生十八人がフェライト磁石を使ったモーター作りに挑戦しました。  
磨いたエナメル線でコイルを作る作業に始まり、スチロール台に導線、スイッチ、磁石をセット、最後に電池ボックスを据えて接続すれば、モーターの完成。電気を通すと磁気が作用し、磁石の上のコイルがぐるぐる回ると、子どもたちの歓声が上がりました。  
参加者の斎藤弘将くん(平沢小五年)は、「ぐるぐる回るモーターの仕組みがわかりました」と、将来のフレミング博士顔。  
科学館は三月でリニューアル一周年を迎え、毎週末に実験教室を開くなど、子どもと大人の新たな発見のお手伝いをします。

## 今どきの子育てを語り合う

### 小出保育園で育児講座

二月十七日、小出保育園で公開育児講座が開かれ、園児の保護者や地域の方々など約八十人が参加しました。

おなじみ谷京子さん（秋田市）の絵本の朗読に続いて、マジシャンのブラボー中谷さん（美郷町）が登場。得意の「いかさまマジック」と巧みな話術で会場の爆笑を誘っていました。

後半は二人の対談。相変わらず軽妙な口調のブラボーさんでしたが、自身の子育てについては「もう少し二人の子どもに平等に接してあげればよかった。育児で大事なのは、親の一生懸命な姿を見せることだと思う」と神妙に語り、谷さんの「スターも私生活では私たちと同じなんです」の言葉に会場の人々もうなずいていました。



家事もこなす「世界一のいかさまマジシャン」

## にぎやかに真剣勝負

### 釜ヶ台小中で百人一首大会

二月十九日、釜ヶ台小中学校で小学五・六年生と中学生が百人一首に挑戦しました。

伝統ある和歌に親しもうと、二年前から始まったこの大会。先生も加わって二人一組での男女対抗戦が行われ、歌が詠まれるたびに「ハイ！」という声と、札をたたく大きな音が体育館に鳴り響いていました。

終盤には、お互いの頭が触れ合うほどに身を乗り出して、残り少なくなつた札と向き合い、真剣勝負を楽しんでいました。

結果は、四勝二敗で女子の優勝。六年生の佐藤海さんと三浦加菜子さんは、「去年の秋からプリントで予習したおかげです。札の数が多いうちは難しかった」と勝利の感想を語ってくれました。



目前にあるのに見つからないものです

## 目標を持って生きていきますか？

### 堀井学さん（元スピードスケート日本代表選手）講演会

スピードスケートの五輪メダリスト、堀井学さんのスポーツ講演会が二月十九日、勤労青少年ホームで開かれました。

小学四年生からの競技人生は最初から順調なわけではなかったという堀井さん。家族や恩師の言葉を支えに夢への挑戦を諦めなかつたこと、目標を紙に書いた口にするので「決意」が生まれたこと、そして大舞台で力を発揮できるように細かなイメージトレーニングを日々続けた大学時代のことなどを紹介。競技を離れた現在も新事業に目標を持って取り組んでいることを歯切れよく語りました。

「自分を信じて挑戦する者だけが夢や目標を達成できる」という熱い言葉は、会場の子どもたちの胸に深く刻まれたことでしょう。



この日は堀井さんの誕生日でもありました

# 仁賀保町スポーツ賞



## 受賞おめでとうございます

平成16年度仁賀保町スポーツ賞授賞式が2月19日勤労青少年ホームで行なわれ、今年度、各種競技大会で優れた成績をおさめた8団体、73個人が表彰されました。(敬称略)

## 栄光賞 個人

- 浅利満理子(秋田高校) 第50回秋田県高等学校総合体育大会ホークト競技女子シングルスカル 第一位
- 佐藤 果(秋田工業高校) 第33回剛柔会兼第18回会長杯全県空手道選手権大会少年女子形 第一位
- 佐藤 高宗(本荘高校) 第50回秋田県高等学校総合体育大会ホークト競技男子ダブルスカル 第一位
- 渡辺 沙織(本荘高校) 第19回東北高等学校選抜ホークト大会女子舵手付きクオドルブル 第一位
- 横山 美奈(本荘高校) 第44回東北高等学校ヨット選手権大会女子デュエット競技 第二位
- 佐藤まりえ(本荘高校) 第9回東北高等学校新人陸上競技選手権大会 女子円盤投 第一位
- 本間 有紗(由利高校) 第23回全国高等学校ソフトボール選抜大会西東北地区予選会 第一位
- 吉田 紫乃(由利高校) 齋藤奈津子(由利高校)
- 佐藤 結衣(由利高校)
- 齋藤 ゆき(由利高校)
- 佐藤 郁美(由利高校)
- 浅利 奈央(由利高校)
- 浅利 麻衣(由利高校)
- 第40回東北高等学校バレーボール選手権大会兼NHK杯大会 第一位

## 奨励賞 個人

- 佐藤沙奈枝(由利高校)
- 泉屋ますみ(由利高校) 第4回東日本高等学校弓道大会女子団体競技(5人制) 第2位
- 祖父江信宏(西目高校)
- 熊谷 篠二(西目高校)
- 佐藤 克也(西目高校) 平成16年度全県高校サッカー選抜大会 優勝
- 佐藤 弘美(仁賀保練武館) 第6回全日本空手道連盟剛柔会東北空手道選手権大会一般女子組手 第一位
- 北村 英隆(少林寺拳法仁賀保支部) 2004年度少林寺拳法秋田県大会一般五段以上の部 最優秀賞
- 小杉 新(本由会チーム) 平成16年度全日本6人制バレーボールクラブカップ秋田県選手権大会 優勝
- 秋田 秀子(一般) 第19回田沢湖マラソン大会秋田県内フルマラソン女子の部 第一位
- 高橋 七七(仁賀保練武館) 第21回秋田県空手道少年錬成大会小学生3年女子個人形 第三位
- 山田 雅浩(仁賀保練武館) 第33回剛柔会兼第18回会長杯全県空手道選手権大会小学生男子5・6年生形 第三位
- 高橋 省悟(仁賀保練武館) 第21回秋田県空手道少年錬成大会中学生1年男子個人組手 第二位

## 齋藤 彩奈(仁賀保練武館)

- 第6回全日本空手道連盟剛柔会東北空手道選手権大会中学生女子1・2年組手 第三位
- 齋藤 洋文(仁賀保練武館) 第6回全日本空手道連盟剛柔会東北空手道選手権大会中学生男子3年組手 第二位
- 阿部穂菜美(本荘利トレン選抜チーム)
- 池田 早穂(本荘利トレン選抜チーム)
- 坂本由加里(本荘利トレン選抜チーム)
- 木内 香澄(本荘利トレン選抜チーム)
- 佐藤 祥子(本荘利トレン選抜チーム)
- 佐藤真奈美(本荘利トレン選抜チーム)
- 佐々木菜々(本荘利トレン選抜チーム) 第1回秋田県U15女子サッカー8人制大会 第三位
- 浅野 芙美(秋田LFCユース)
- 佐藤 真央(秋田LFCユース) 第23回秋田県女子サッカー選手権大会 優勝
- 佐藤まどか(仁賀保中学校) 平成16年全国中学校力又大会FK 4 第三位
- 小川 慧(秋田高校) 平成16年度全県高校選抜サッカー大会 第三位
- 阿部総一郎(本荘高校)
- 中山 裕基(本荘高校)
- 佐藤 晃輝(本荘高校) 第86回高等学校野球選手権記念秋田大会 準優勝

## 功労賞

故 佐々木 徹

昭和48年から6年間、体育協会事務局を務められ、加盟団体の連携強化を図り、体育協会の充実した運営と発展に貢献されました。  
また、永年にわたり仁賀保町野球協会並びにバドミントン協会の役員として、スポーツの普及、振興に貢献されました。

- 木曾なつ美 (由利高校)
- 作佐部真樹 (由利高校)
- 第50回秋田県高等学校総合体育大会女子ソフトボール 第三位
- 須田 菜美 (由利高校)
- 第50回秋田県高等学校総合体育大会弓道女子団体 第三位
- 三浦 俊 (由利工業高校)
- 加賀谷 樹 (由利工業高校)
- 渡辺 朋也 (由利工業高校)
- 加納 悠太 (由利工業高校)
- 熊谷 裕太 (由利工業高校)
- 第50回秋田県高等学校総合体育大会ホッケー男子 第二位
- 佐藤 静矢 (由利工業高校)
- 第50回県民体育大会卓球少年男子ダブルス 第三位
- 佐藤 貴祥 (由利工業高校)
- 佐藤 剛 (由利工業高校)
- 高橋 良至 (由利工業高校)
- 第83回全国高校サッカー選手権大会秋田県大会 第三位
- 佐々木 亮 (由利工業高校)
- 斉藤 隼人 (由利工業高校)
- 金子 達也 (由利工業高校)
- 阿部 良 (由利工業高校)
- 第50回秋田県高等学校総合体育大会バスケットボール男子 第三位
- 阿部 裕樹 (西目高校)
- 齋藤 俊 (西目高校)
- 第86回高等学校野球選手権記念秋田大会 第三位

- 加賀 俊樹 (西目高校)
- 大石 力 (西目高校)
- 阿部 康大 (西目高校)
- 佐藤 良矩 (西目高校)
- 細矢 翔吾 (西目高校)
- 平成16年度秋田県高体連全県新人テニス競技大会男子団体 第三位
- 阿部 雄喜 (西目高校)
- 第83回全国高校サッカー選手権大会秋田県大会 第三位
- 横山 誠一 (陸上競技協会)
- 第22回秋田マスターズ陸上競技大会M 65歳代60m 第一位
- 佐々木淳子 (秋田県選抜チーム)
- 第16回全国レディースサッカー大会東北地域大会 第三位
- 清橋 章 (秋田県選抜チーム)
- 須田 兼由 (秋田県選抜チーム)
- 下居 登 (秋田県選抜チーム)
- 第11回東北マスターズサッカー選手権大会 (60歳以上) 第三位

- 鈴木新太郎 (グラウンドゴルフ協会)
- 第8回秋田県山田敬蔵杯グラウンドゴルフ男子の部 第三位
- 奨励賞 団体**
- 仁賀保倶楽部 (バレーボール協会)
- 第34回県民スポーツ大会バレーボール競技女子の部 優勝
- 仁賀保町8人制バレーボール男子チーム (8人制バレーボール協会)
- 第17回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会男子 優勝
- 仁賀保町8人制バレーボール女子チーム (8人制バレーボール協会)
- 第17回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会女子 準優勝
- ニカホエングェルス (サッカー協会)
- 第23回秋田県女子サッカー選手権大会 準優勝

- ニカホサッカーOB会 (サッカー協会)
- 第11回東北マスターズサッカー選手権大会 (40歳以上の部) 第三位
- 仁賀保町役場サッカー部 (サッカー協会)
- 第34回全国自治体職員サッカー選手権大会秋田県予選大会 第三位
- 小出・院内バレースポーツ少年団 (仁賀保町スポーツ少年団)
- ペプシカップ第24回全日本バレーボール小学生大会秋田県大会 (女子の部) 第三位
- 仁賀保中学校サッカー部 (仁賀保中学校)
- 第47回秋田県中学校秋季新人大会 第三位

**SPORTS FILE**

**スポーツ・ファイル**

平成16年度秋田県空手道連盟剛柔会追加昇段昇級審査会合格者

2月13日 ▶ 県立武道館

少年の部

- 2段 高橋 省悟 (仁賀保中)
- 1級 工藤 翔太 (仁賀保中)
- 6級 鈴木 清 (平沢小)
- 7級 太田 祐哉 (平沢小)
- 8級 鈴木 晃 (平沢小)

**バレーボールまつり**

2月20日 ▶ 町民体育館

- 優勝 The One
- 準優勝 こぎ丸一休
- 第3位 ウェッセイ

**第29回ニカホ  
サロンフットボール大会**

2月20日 ▶ とんがり童夢パオ

- 優勝 せかいせんぱつ
- 準優勝 じばじばじー
- 第3位 キャスタウェイズ
- 第3位 ドメキーズ

創業長享年元(室)

町時代)五百十七年の歴史を誇る全国で三番目に古い酒蔵「飛良泉」その二十六代社長の雅人さんにお話をうかがいました。

地産地消の酒造り

去る一月二十六日、東京飯田橋で「新春さき酒会」を開き、首都圏の小売業者、マス

その点で飛良泉は食事との相性は抜群です。酒米、水、酵母と全て地元産の原料で造る酒は、仁賀保の郷土料理に特に合います。

「美酒王国」復権を

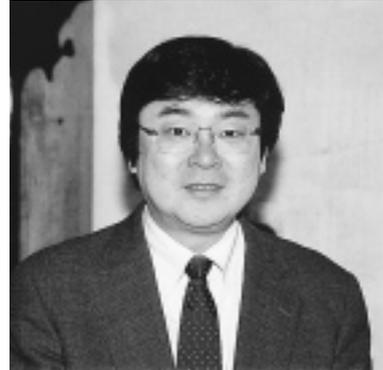
秋田の酒は品質も味も他県の酒より優れているのは事実。もともと県内では日本酒の(生産、消費量とも)ポリユー

でいたことから、出荷量の減少を最小限に抑えることができました。

「山廃」へのこだわり

酒造業は、酒そのものからネーミング、デザインまで全体をプロデュースする仕事。そうして生まれた商品が評価されることは大きな喜びです。長い歴史を持つ蔵元に生まれ、若い頃は重圧を感じたこともありました。歴史は一代一代の積み上げによって成るものだと理解し、最近私は「蔵を守らなくっちゃ」というプレッシャーより「自分の代は今、何をすべきか」という前向きな課題について考えるようになりました。

# あの人の笑顔に会いたい



「日本酒を楽しもう」  
齋藤雅人さん  
(株)飛良泉本舗代表取締役社長

コミ関係者など酒の事情通の方々に秋田の酒のPRと情報交換をして来ました。

最近「新しいお燗」がブーム。お洒落な和食ダイニングで料理といっしょに少し燗をした日本酒をいただく、というスタイルで、淡麗

辛口よりも「ふくらみのある味」が求められているようです。

ムがあるため「まだ他県よりリードしているだろう」と関係者は高をくくっていました。

しかし、秋田の酒の出荷量はここ十年間で大幅にダウン。おっとりした県民性が山形県など他県の酒の追随を許してしまつたのです。

その中で、わが社では、従来から純米酒、大吟醸など、特定名称酒へのシフトが進ん

わが社の個性は昔から受け継がれてきた「山廃仕込み」へのこだわり。その清酒粕を使った焼酎を今秋に発売する予定で、これは県内でもわが社だけにしかできない、いわゆる差別化商品です。

新酒の仕込みが一段落する三月、この季節みなさんにお勧めするのは「山廃にごり酒」。どうぞ地元の酒蔵で

生まれた個性ある酒をお楽しみください。

(株)飛良泉本舗ホームページ <http://www.osake.or.jp/u211.html>

## チーム一丸「連携」のチームに



県内1の社会人野球チーム、TDK野球部の2005年の新人選手4人があいさつのため町長室を訪れました。写真左から岩井秀樹さん(外野手)、藤田剛士さん(投手)、高木修二さん(外野手)、山本大了さん(内野手)、同行した加藤英明監督が今年のチームづくりについて語ってくれました。

「わがチームの特徴は守りがしっかりしているところ。それに加えて、今年は点を積極的に狙う野球をしたい。チームづくりのキーワードは『連携』。攻守とも選手たちが一丸となって動けるチームづくりをめざします。」

# Voices ちょっと立ち話

## 文芸

### 新春俳句大会(二月十三日)

### 入選作品

- |                 |        |      |
|-----------------|--------|------|
| 水餅や妻に内緒の本とどく    | 細矢てつを  | (院内) |
| 胸元に己れの息や深雪漕ぐ    | 齋藤 俊次  | (平沢) |
| 寒梅やためらいがちに紅ほぐれ  | 荒川 節子  | (平沢) |
| 福寿草咲く丘鶯の輪に入りぬ   | 小松 蝶二  | (院内) |
| 寒林の一樹が鳴らす風の笛    | 宮本 秀峰  | (畑)  |
| 寒行僧交わす齢をいたわりぬ   | 須藤 泰三  | (室沢) |
| 神経痛足裏に来て寒尽きる    | 齋藤 守   | (馬場) |
| 世の隅で老いてしあわせ春を待つ | 須藤 莊一  | (平沢) |
| 方言にほとほと疲れ三ヶ日    | 木内 佑子  | (平沢) |
| 降りし雪産毛の如く枝にあり   | 大須賀てる子 | (室沢) |

# 話題と情報

3月 28日(月) ~ 31日(木)  
3月 21日(月) ~ 27日(日)  
3月 12日(土) ~ 20日(日)

3月19日  
(土)

実験教室  
春休み

米村でんじろう科学実験教室

エアーパーチンコをつくろう

時間 午前10時～11時30分  
午後1時30分～3時

会場 スマイル

参加費 300円

対象 小学生(一、二年生は保護者同伴)

定員 各回50人

申込方法 あらかじめ電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

飛ばそう

ストロー飛行機

飛ばそう

ブローメラン

飛ばそう

紙コプタ

時間 午前10時～11時30分  
午後1時30分～3時

会場 フェライト子ども科学館

参加費 無料(入館者対象)



フェライト子ども科学館 ☎3150

## 由利・本荘 広域情報

由利町 中国雑技団公演

日時 / 3月6日(日)13:30～ 会場 / 由利小学校体育館 入場料 / 無料 問合せ先 / 町教育委員会生涯学習課 ☎32245

東由利町 早春やしお元気まつり

日時 / 3月6日(日)10:00～ 会場 / 八塩いこいの森 内容 / スノーモービル体験会、フランス鴨汁サービス(先着200食) 問合せ先 / 町企画課 ☎2113

雪山八塩登山

期日 / 3月13日(日) 荒天中止 時間 / 午前10時～(役場前集合9:30) 場所 / 八塩山 問合せ先 / 町企画課(同上)

西目町 鯉のぼりを寄贈してください!

各家庭に眠っている鯉のぼりをもう一度泳がせてみませんか? みなさまからのご寄贈をお待ちしています。 問合せ先 / 道の駅にしめ ☎34246

## 3月 新着図書案内

長恨歌 不夜城完結編 ..... 馳 星 周  
天国の階段(上・下)..... パク・ヘギョン 他  
セブスタワー 第七の塔 ..... ガース・ニクス  
対岸の彼女 ..... 角 田 光 代  
日暮らし(上・下)..... 宮 部 みゆき  
わかば(下)..... 尾 西 兼 一  
プロジェクトX 挑戦者たち25 NHKプロジェクトX  
勝利への疾走 ... 制 作 班  
となり町戦争 ..... 三 崎 亜 記  
漢方小説 ..... 中 島 たい子  
鼠、江戸を疾る ..... 赤 川 次 郎  
司馬さんは夢の中 ..... 福 田 みどり  
電車男 ..... 中 野 独 人  
地震と火山のたんけん隊 ..... 地学団体研究所  
[絵本]小さいことにくよくよするな!... リチャード・カールソン  
僕の行く道 ..... 新 堂 冬 樹  
グランド・フィナーレ ..... 阿 部 和 重  
死は易きことなり ..... 太 田 尚 樹  
二 五年、プッシュは何をやるのか... 日 高 義 樹

図書が入り次第、随時貸出をしています。

勤労青少年ホーム図書室 ☎354711